



▼ NPO法人コメリ災害対策センターと物資供給に関する協定を締結



3月に発生した東日本大震災においても、要望に迅速に対応した物資供給を行いました。協定締結にあたり、奥名克美町長が「大震災のみならず自然災害が頻発している今日、災害発生時による自治体の住民サービス低下を懸念されるが、今回の協定に基づいたネットワークを被害の拡大防止と復旧活動において、本町の安全・安心のために活用したい」とあいさつしました。

災害時での物資を協力

町とコメリが災害時の物資供給協定を締結

7月21日（木）町役場で、町とNPO法人コメリ災害対策センターが「災害時における物資供給に関する協定書」を締結しました。

同協定は、災害時での緊急を要する物資について、支援協定に基づく町からの要望に応じて、同センターが迅速に物資の供給を行うもの。同センターでは、平成16年の新潟中越地震をきっかけとして、株式会社コメリなどを中心に「災害対策協力グループ」という物資供給に関する協力システムを作り、協定を締結した全国の各自治体へ、災害時に必要な物資を供給する活動に取り組んでいます。

赤パト・青パトで合同巡視

甲佐町安全安心まちづくり推進協議会

7月20日（水）甲佐町安全安心まちづくり推進協議会（竹村浩二会長）が、御船警察署（村上備治署長）と合同でパトロールをしました。

同協議会は、町の安全・安心に対する活動に関係機関と連携して取り組むために、平成20年に設置。防災や防犯に関する情報交換や啓発、交通安全キャンペーンなどに取り組んでいます。

今回の合同パトロールは、御船署のパトカーと同協議会の青色灯を装着したパトロールカーで連携して実施。町内の危険個所などを巡回し、交通安全や防犯などを呼び掛けました。



▲御船署のパトカーと協議会の青色灯パトカーで巡回



◀県高校ピアノコンクール本選出場の栗林さん

県コンクール本選で銅賞

栗林香織さん（西原区・学園大付高3年）

8月17日（水）益城町で、第28回県高校ピアノコンクール本選が開催され、栗林香織さん（西原区・学園大付属高3年）が出場し銅賞を入賞しました。

同コンクールは、熊本県高校文化連盟の主催。栗林さんは、7月に78人出場の予選を通過。15人が出場した本選では、モーツァルト作曲のソナタK311を演奏。日ごろの練習の成果を発揮し、一つ一つの音を丁寧に響かせて銅賞を受賞しました。

幼稚園からピアノを始めた栗林さんは「本選では、落ち着いて自分の演奏ができました。難しい曲でもあきらめずに練習することで、上手に弾けるようになると思います。これからは、11月開催の熊日コンクールを目標に努力します」と話しました。

地産地消のおもてなし

ろくじ館で、第3回「ごはんよ〜」

8月13日（土）～15日（月）町農業研修センター「ろくじ館」で、第3回「お食事処『ごはんよ〜』」が開催されました。

甲佐町直売所「ろくじ館」で販売する本町産の農作物などを活用した料理を提供する食事処を期間限定で開設することによる本町のPRと活性化を目的に、同運営委員会（松永由美子委員長）が主催。今回は、馬すじを使ったカレーライスや本町特産のニラをふんだんに使ったラーメンなどを用意。夏休みの帰省で来町した人たちが集い、本町の味を楽しみました。



▲本町産食材を活用した料理が大好評の「ごはんよ〜」



▶英語での色当てクイズを楽しむ園児たち

トッド先生が保育園で交流

外国語指導助手が竜野保育園で交流授業

8月10日（水）竜野保育園（吉本 征一郎園長92人）を、甲佐中学校の外国語指導助手（ALT）のトッド・ハーグレイブ・リチャード先生が訪問し、園児たちとの交流授業を開催しました。

トッド先生はアメリカ出身で、本町での勤務は2年目。ALTとは、外国語を母国語とする指導助手で、学校などの英語・国際理解教育の向上を目的に、各教育委員会から学校に配置され授業を補助しています。

今回の交流授業は、同保育園と同中が毎年行っている交流活動の一環として実現。トッド先生と園児たちは、川遊びを楽しんだり、給食と一緒に食べたり、日本語の単語を英語で何と言うかを尋ねたりして、初めての国際交流を楽しみました。

8月8日（月）甲佐小学校体育館で、第14回子ども会対抗球技大会が開催されました。

子どもたちの健全育成と子ども会の親睦（しんぼく）を目的に、甲佐町青少年健全育成町民会議（奥名克美会長）と町教育委員会が主催。新種目の室内ペタンクなど5種目に、48チーム217人が参加して熱戦を展開。真夏の暑さに負けない元気な子どもたちの活躍に、会場からは、大きな声援と歓声が響きました。

【大会結果】

- 室内ペタンク（18チーム・60人参加） 優勝・岩下一区、2位・白旗小合同チーム、3位・なかよしA
- ビーチボールバレー（12チーム・69人参加） 優勝・上田口、2位・たっぴーA、3位・緑町ボーイズ
- シャッフルボード（8チーム・34人参加） 優勝・白旗小合同チーム、2位・上田口、3位・龍野ドラゴンズB
- ストラックアウト（10チーム・54人参加） 優勝・AKB5、2位・麻生原、3位・タツノックアウトB
- 長縄跳び（6チーム・48人参加） 優勝・甲佐ガールズ

球技を通して元気をはぐくむ

第14回子ども会対抗球技大会



▲レクリエーションを通して、健康で明るくたくましい精神を養い、子ども会の親睦（しんぼく）を深めることを目的に開催される球技大会